

科目名	特別演習（卒業必修）		
授業形態	演習	学年	2
開講時期	2023年度 前期～後期	単位数	2
担当教員	市川 和彦		
内容および計画	受講者の関心に即して（特に障がい児教育・保育、障がい者福祉, L G B T等）のテーマを設定し各自研究を進め論文を作成します。施設見学、余暇支援のイベント等を通して当事者の方と関わる機会を持つことを通して障がいの理解と関わり合いの実際について学びます。また、音楽、ダンスといった表現技術についても学び当事者見のかたと実際の交流を体験します。余暇支援としてはボランティア活動、ボランティアフェスタの企画運営、ボランティア学園への協力などのフィールドワークを積極的に行います。		
1	オリエンテーション		
2	「ふらっと」見学		
3	卒論について		
4	ゼミ活動		
5	ゼミ活動		
6	アウシュビッツ平和博物館見学事前学習①(人数により実施しないこともあり)		
7	アウシュビッツ平和博物館見学事前学習②(人数により実施しないこともあり)		
8	アウシュビッツ平和博物館見学(人数により実施しないこともあり)		
9	文献研究①		
10	フェスタ準備①		
11	プレゼンテーション①		
12	プレゼンテーション②		
13	プレゼンテーション③		
14	ゲストスピーカー①		
15	夏祭り準備		
16	フェスタ準備②		
17	フェスタ準備③		
18	フェスタ準備④		
19	フェスタ準備⑤		
20	フェスタ準備⑥		
21	フェスタ		
22	フェスタ		
23	フェスタ振り返り		
24	卒論指導①		
25	療育活動「あそびの会」参加		
26	ゲストスピーカー②		
27	卒論指導②		
28	卒論指導③		
29	卒論指導④		
30	卒論指導⑤口頭試問		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年

プリントを適宜配布します

参考書

その都度紹介します

成績評価

	評価方法	割合(%)
卒業論文		50
ゼミ活動への貢献度		50

積極的に発言するなど主体的参加を望みます。

学習到達目標

研究方法と論文の書き方について学ぶとともに自分のテーマについて識見を記述し発表することができる。
障がい当事者児と専門的知識・人権意識を持って関わることができる。

先修条件

実務経験

その他

施設見学 ボランティアフェスタはコロナの感染状況により中止、時期の変更があります
ゲストスピーカーによる特別講義は日程を変更することがあります